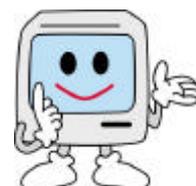

中級 1 1 インターネットのマナーを知ろう

インターネットは、世界中のパソコンとつながっています。パソコンを通してみなさんは、世界中の人とつながっています。あなたが電話を使えば電話の向こうに電話を使っているだけかがあります。インターネットも同じです。みなさんはパソコンを通じてだけかとつながっています。

インターネットでは、世界のいろいろな情報を受け取ることができます。また、自分の思いや考えなどを文字や絵などを使って、世界中の人に送ることができます。



インターネットも同じです。ルールを知って楽しく利用しましょう。

1 インターネットを見るときに気をつけよう

内容は、必ず自分で確認しよう。

ホームページに出ている情報は、「必ず正しい」とは限りません。正しくない情報もたくさん入っています。何が正しくて、何がウソなのか自分で判断できる力をつけましょう。一つだけのページを信じず、ほかのページと比較してみたり、インターネットだけでなく雑誌や本、テレビ、人に聞くなどいろいろな情報から判断しましょう。また、自分から嘘の情報を送ることもしてはいけません。

ほしい情報を探すためにはコツがある。

ホームページには、たくさんの情報がでています。しかし、そこから、自分がほしい情報だけを選ぶためにはコツがあります。今のインターネットは、きちんと本を整理してくれている図書館というより、とにかくおいてある倉庫に近い状態です。ほしい情報を、探すためには、検索エンジンと呼ばれるページを使うといいでしょう。よく使われているものには、Yahoo!や goo などがあります。はじめのうちは、上手に探せないかもしれませんが、慣れてくると非常に便利です。しかし、それだけに頼りすぎて、図書館や自分で足を運ぶことを忘れてはいけません。

悪いページは相手にしないこと。

ホームページの中には、私たちが見るのにふさわしくない内容のページもたくさんあります。そういうページを見つけても、決して相手にしないようにしましょう。無料のページだと思っていたら、実は高いお金を取られるページだったり、アンケートのページを作って、みんなの住所や電話番号などの情報を集めて、悪いことに利用しようとする人たちもいます。また、中には、堂々と先生や友達に紹介できないページもあります。そのようなページを見てもよいものでしょうか？自分で判断し、自分のためになるページを探すようにしましょう。

2 情報を発信するときに気をつけよう

自分が情報を発信するときには責任を持とう。

もし、自分でホームページを作って公開する場合には、そのページの内容には自分で責任を持ちましょう。いいかげんな内容を作って公開すると、それを見た人は混乱します。情報を公開ということは、世界中の人が見にくる可能性があるのです。だれに何を伝えたいのかをよく考えて、見る人が見やすいページを自分で作らなければなりません。また、いくら正しい内容であっても、人のページをまるうつしするようなページを作ると、それは著作権の約束を守らないこととなります。

ページを公開するときには、見てくれる相手が世界中の人か、それとも学校の人だけなのかで、内容や見せ方が変わってきます。自分でよく考え、いろいろな人と相談しながらきちんとしたものを公開するようにしよう。

自分の作ったページに日付をいれよう。

自分が、ホームページを公開するのであれば、それを作った日付を入れるようにしましょう。また、直したり、追加した時も同じです。それを見た人が、いつの情報か判断することができるからです。みんな、正しく新しい情報を望んでいます。いつのものなのかをはっきりさせるようにしましょう。

連絡先について。

インターネットでは連絡先を相手に教えるのに、できるだけ自分の本名や住所、電話番号などをのせないようにしましょう。それを見た誰かが悪用するかもしれません。また、家族のことや友達のこと勝手にもせたりしないようにしましょう。人がうつっている写真は、勝手に使わないようにしましょう。注意することはたくさんありますので、自分でよく考え、先生や家の人に相談してみましよう。

人を傷つけたり、いやな気持ちにさせる表現はやめよう。

ホームページには、掲示板のように自分の意見などをいろいろなことを書き込める場所もあります。他人がそれを読んで、いやな気持ちになるような言葉を使うのはやめましよう。ホームページはたくさん人の目にふれます。相手のことを考えて行動ましよう！

リンクについて。

リンクをはるときにその行き先が、自分のページなのか、友達のページなのか、知らない人のページなのか、その違いがはっきりわかるようにしておましよう。また、リンクをはるときには、相手のページの作者にリンクをはってもよいか聞くようにましよう。たいてい、ページに「リンク自由に」などと注意書きがありますので、その指示に従ってください。

